



2026年 7月18日(土) もしくは 7月19日(日) 10:30~16:30(予定)

開催方法: Zoomによるオンライン講座と試験

2日間のいずれか1日に参加。各日定員80名程度、申込受付は先着順となります。

※講座・試験中も本人確認が出来るようにWEBカメラ付きパソコンが必要です。(スマホ・タブレット不可)

日本旅行医学会の認定制度は、安全を重視する旅行会社をはじめ、社会の広い切実な要望に応えたものです。

旅行や海外長期滞在が多様化する今、旅の安全をサポートする人材が必要とされています。当学会では、認定医資格取得者には認定証授与と共に、希望される方の情報を学会HPにて公開の「認定医リスト」に掲載し、旅行前・帰国後の診察・高山病・ダイビング前後の診察・英文診断書作成・旅行前検診のお問い合わせがあった際に、認定医としてご紹介をしています。

認定講座・試験プログラム (それぞれ講義約35分・試験10分) 医師と医師以外では試験問題が異なります。

- 飛行機の中の旅行医学
- 帰国者の旅行医学発熱・下痢の対処
- 一般ツアーでの高山病
- トラベラーズワクチン基本講座
- ダイビングの旅行医学
- 旅行前・登山前検診の旅行医学
- 海外旅行に必要な医療英文書類・安全カルテについて



受験資格

1. 受験時まで日本旅行医学会の会員であること
2. 大会やセミナー等に参加し、12単位を取得していること
3. 右記のうち、いずれかの資格を持つ方

※認定証の発行にあたって、資格を証明する書類を提出していただきます

単位取得について

学会主催のセミナー参加、ポスター発表等で取得できます。

2026年5月23日(土)、24日(日)開催の「第24回 日本旅行医学会大会(オンライン開催)」ご参加で1日20単位取得が可能です。

※詳細は学会HPで▶ <http://www.jstm.gr.jp> ※単位は、取得日から4年間有効です。認定試験のために申請した単位は、その後の更新には使えません。

認定基準

正答80%以上(全ての科目)・理事会による資格審査 ※合否の結果は、試験終了後1ヶ月程度でメールにてお知らせします。

受験手続きについて ※受験の際には当学会の会員であることが必要です。

■ 受験料: 5,500円(当日テキスト代含む) ■ 申込期間: 2026年3月~7月5日(日)

※海外へテキスト発送をご希望の場合は、送料を別途頂戴いたします。

(A) 会員の方: 会員マイページより受験料支払いを行い、サイト内にある専用の参加申込書を事務局に送付

(B) 入会申込と同時に: 裏面の受験申込書・入会申込書(学会HPより)・受験料と年会費の払込受領書を事務局に送付

※(A)(B)ともに、12単位以上を取得している方は、受講証明書も送付(取得単位の会員マイページ記載分は不要)

※開催日1週間前までに認定講座・試験に必要なZoom招待URL・テキストなど資料を送付します。

事前学習のための推薦図書 ※学会HPをご覧ください。 <http://www.jstm.gr.jp/>

● 旅行医学質問箱/5,060円 ● 安全カルテ 成人用/1,650円 学生用/1,100円 小児用/1,210円

認定手続きについて

合格者には、認定証発行のご案内を送付いたします。認定料の納入後、認定証の発行をもって、正式に認定されますのでご注意ください。

※認定資格は4年ごとに更新が必要です。更新には、20単位と更新料が必要となります。

(認定料、認定更新料は資格によって異なります。詳細はHPの認定試験詳細ページよりご確認ください。)

医師(歯科医師含む)・看護師(准看護師を含む)・救急救命士
助産師・薬剤師・作業療法士・理学療法士・介護士・保健師
鍼灸師・養護教諭・言語聴覚士・社会福祉士・臨床工学技士
臨床検査技師・添乗員・エアラインスタッフ³・全国通訳案内士
スポーツインストラクター・医療事務^{*1*}・医療通訳士^{*2}

^{*1}日本旅行医学会認定医の推薦が必要 ^{*2}資格証明書の所持者 ^{*3}航空サービス従事者

振込先

■ 三菱UFJ銀行

新宿中央支店
普通 4905050

■ 郵便振替

00180-8-62898

一般社団法人 日本旅行医学会
シャ)ニホンリョコウイカクカイ

